

# 鴻巣市議会議員 無所属

<http://www.namiki-masatoshi.com/>

討議資料



なみき

# 並木まさとし

がんばろう  
日本！ ●

41歳

議会報告レポート 第⑤号

発行者  
鴻巣市議会議員 並木正年  
〒365-0038  
鴻巣市本町3-10-30  
TEL 048-541-0201  
namikimasatoshi72@yahoo.co.jp

## 『ナイスショット通信』

師走の寒い季節ですが皆さんはいかがお過ごしでしょうか？お陰様をもちまして本年も大変多くの方よりご支持、ご支援をいただきまして愛する鴻巣のために活動することができました。

平成24年度も若い力と行動力で一生懸命に、そして元気に活動して参りますので今後も貴重なご意見を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

**12月議会** 12月定例議会は12月1日から12月20日まで20日間の日程で行われました。今回の一般質問は保健医療行政として平成24年度～平成26年度までを事業期間とする「第5期介護保険事業」・教育行政として「つながりのある教育施策の展開」についての質問を行いました。

**夏の節電効果** 93の公共施設で7月1日から9月30日まで節電に取り組んだ結果、前年比85万3,000キロワットの削減となり、政府の示した15%削減を大きく上回る28%の削減を達成しました。料金に換算すると1,167万8,000円の削減となりました。

**個人宅（敷地）の放射線量を測定します** 市役所 環境政策課541-1321（内線2416）鴻巣市では測定機を貸してほしいとの要望に対して申請のあった個人宅を訪問して測定を行います。申請書の配布・12月19日（月）～市役所（環境政策課）・市役所ホームページ・川里・吹上支所 申込方法・・・1月4日（水）より \*4日～6日までは市役所 別棟1001会議室

**放射線量の測定** 7月から市内38箇所（小・中学校・保育園・3大型公園）の定期空間放射線量の測定を実施しており、毎回0.053～0.113 $\mu$ Sv/時の範囲であり問題のない数値です。しかし、放射線量が局所的に高いと思われる場所（ホットスポット）への不安に対応するため、新たに測定機を購入して59施設と224公園の測定を実施しました。小・中学校・公立保育所・私立保育所・学童保育室・私立幼稚園・公共施設において砂場・遊具の下・雨どい出口・側溝など放射性物質がたまりやすいと思われる753箇所。公園においては224公園の2,316箇所の測定を実施。国際防護委員会が定めた基準は年間の被ばく量が1ミリSv以下（自然放射線と医療で受ける被ばくを除く）であるため、これを1日分（屋外8時間・屋内16時間と仮定）に換算すると毎時0.19 $\mu$ Svになります。これに原発事故以前の数値、毎時0.04 $\mu$ Svを足した毎時0.23 $\mu$ Svを鴻巣市の暫定基準としました。国・県が定めた基準値の毎時1 $\mu$ Svと比べ鴻巣独自の基準は厳しい数値となっています。鴻巣市の基準値を超えた21地点では既に除染作業を行い基準値以下に抑えた結果、現時点では高い放射線量は測定されておりません。

# 並木まさとしの12月議会における一般質問

## 保健医療行政

## (第5期介護保険事業計画)について

**質問** 高齢化による介護保険給付対象者の増加によって平成24年度からの給付額は毎年6%の自然増加が見込まれます。保険料の急激な上昇にならないように適正な運営と効果的な計画を展開する必要があります。鴻巣市では現在、65歳以上の人口25,337人に対して3,263人が介護認定を受けています。特別養護老人ホームや老人保健施設への入居待ち待機者が100人~200人おりますので改善策や増床策を計画するべきだと考えますが、今後どのように対応しますか？

**答弁** コーホート変化率法での人口推計から平成26年には65歳以上の人口が28,931人になり、介護認定者を3,775人と見込んでいます。財政安定化基金等も活用しながら介護予防事業の充実を図ります。鴻巣市には特別養護老人ホーム7か所、定員533名・老人保健施設4か所、定員430名が整備されていますが、平成25年と平成26年にそれぞれ50床、合計100床を整備する計画です。

## 教育行政

## (つながりのある教育施策の展開)について

**質問** 小規模の小学校から大規模集団である中学校へ入学すると、「中1ギャップ」と言われる不登校が問題になっていますが鴻巣市ではどのような取り組みをしていますか？  
鴻巣市では本年度より東小・松原小・屈巢小・下忍小の4小学校で放課後子ども教室を開設していますが、未開設校(15小学校)に対しての今後の事業展開と方向性を伺います？

**答弁** すべての中学校区で中学校教員が小学校へ出向いての出前授業を行っています。学校生活への不安をなくすため、合同林間学校や合同授業を開催して児童間の交流を図っています。現在4校での参加児童数は合計229名、指導して下さっている地域の方が72名おります。保護者・児童からも大きな評価を得られていますので、来年度は数校の新規開設を目指して参ります。

## 《みなさんからのご意見・ご質問を紹介します。》

① Aさん 自宅付近が非常に暗いため帰宅する子供も心配しています。

昼間では判断できないので早速その日の夜、現地に行き確認してきました。現場の写真を撮り担当課に説明に行き、すぐに取り付けてもらいました。

② Bさん 道幅が狭いため、車が通行する度にドブの蓋がうるさくて困っています。

早速、現地に行き状況を確認してきました。ご近所の方のご意見もお聞きして蓋の取り換え・クッション材のゴムを入れるなど道路課で改善いたします。

③ Cさん エルミこうのす 映画館はいつになったら再開するのですか？

震災後、映画館シネマックスは再開に向けて再開発組合と協議してきましたが、様々な事情により再オープンを断念して閉鎖する事となりました。

~ぜひ、これからもみなさんのご意見・ご質問をお寄せください~

## 一般質問 項目

介護保険の財政運営 老人ホーム入所待機者への改善策と増床策 利用者負担額の支援  
施設整備の予定 放課後子ども教室 5歳児健診 小中連携・小中一貫教育

元気にホームページ更新中！！

検索 『並木まさとし』 ←クリック 『活動報告・写真』